

東京都保健医療計画（第7次）進捗状況評価（5疾病5事業在宅以外）〔歯科保健医療〕

資料8

項目	東京都保健医療計画（平成30年3月改定）及び中間見直し（令和3年7月）の内容		事業名	事業概要	これまでの取組状況		令和4年度計画（予算規模等）	国庫負担
	課題	取組			令和3年度実績	令和4年度実績		
歯科保健医療	<課題1> 歯と口の健康づくりの普及啓発	(取組1) ライフステージに応じた歯と口の健康づくりの推進	○東京都8020運動推進特別事業	○歯科口腔保健の推進に携わる人材に対する研修等を実施することで、8020運動を推進	○多職種向け食育支援講習会 1回（WEB開催）（対象：栄養士・保育士・行政関係者等、受講者数：167名）	○多職種向け食育支援講習会 1回（WEB開催）（対象：栄養士・保育士・行政関係者等、受講者数：316名）	17,788千円	○
			○東京都歯科口腔保健推進事業	○東京都歯科口腔保健推進計画の推進等のための事業を実施	○歯科口腔保健に関する都民向け普及啓発リーフレット等の改訂乳幼児期向けリーフレット4種（1種は新規）、はみがきカレンダー2種を作成し、令和4年度に都内区市町村や都保健所等へ発送。（デザインデータは都ホームページへ掲載し、一般利用も可能） ○歯科口腔保健に関する都民向け普及啓発パネルの作成（歯と口の健康週間等において都庁1階中央ロビーへ掲示）	○歯科口腔保健に関する都民向け普及啓発リーフレット等の配布 乳幼児期向けリーフレット4種（1種は新規）、はみがきカレンダー2種を作成し、令和4年度に都内区市町村や都保健所等へ発送。（デザインデータは都ホームページへ掲載し、一般利用も可能）	17,788千円	-
	<課題2> かかりつけ歯科医の定着・歯科と歯科の連携	(取組2) かかりつけ歯科医での予防管理の定着と歯科歯科連携の推進	○東京都周術期口腔ケア推進事業	○周術期口腔ケアに対応する歯科医師や歯科衛生士を育成するための研修会を開催し、研修者のある医療機関の情報を利用して、病院と歯科医療機関との連携を図る ○周術期における口腔ケアや歯科受診の大切さについて、患者家族の理解向上と都民への普及啓発に取り組み、患者の歯科受診を促進	○周術期口腔ケア ・歯科医療従事者に対する研修事業（受講者数：約322名） 導入研修2回、基礎研修2回、応用研修2回 ・東京都歯科医師会ホームページに研修終了者情報を掲載（周術期連携登録歯科医療機関数(累計)：846施設） ※新型コロナにより、実地研修及び上野動物園での都民向け普及啓発を中止。一方、各種研修は開催方法をWEB形式に変更することで研修参加者を確保	○周術期口腔ケア ・歯科医療従事者に対する研修事業（Wed開催）（受講者数：約356名） 導入研修2回、基礎研修3回、応用研修3回 ・東京都歯科医師会ホームページに研修終了者情報を掲載（周術期連携登録歯科医療機関数(累計)：877施設） ・SNSを活用した周術期口腔ケアに関する普及啓発の実施 ※新型コロナにより、実地研修を中止。	6,470千円	-
			○歯科保健普及啓発事業費補助	○都民の普及啓発とかかりつけ歯科医の定着を目的とした事業に対する補助を実施	○口腔がん対策事業／○糖尿病予防対策事業／○禁煙支援事業 都民向けフォーラム「糖尿病・禁煙・口腔がん」（WEB開催・配信期間：令和5年3月1日～3月31日） ・糖尿病予防フォーラム 参加者123名 演題「歯周病と糖尿病の深い関係」 日本大学歯学部 歯周病学講座教授 佐藤秀一氏 ・禁煙支援フォーラム 参加者72名 演題「ウイズコロナ時代の禁煙支援」 日本大学歯学部 歯周病学講座准教授 菅野直之氏 ・口腔がんフォーラム 参加者88名 演題「口腔がん治療後の困ったを解消」 日本大学歯学部 歯科補綴学第II講座診療准教授 大山哲生氏 ○産業歯科保健事業 ・産業保健研修会（WEB開催）受講者43名 令和3年11月19日 午後3時～午後4時30分 講演「コロナ禍の歯科受診の重要性—口腔ケアによる感染症対策の可能性—」 日本大学歯学部 衛生学講座教授 川戸貴之氏 ○歯科衛生士離職防止事業 ・令和3年度歯科衛生士離職防止講習会 受講者41名 令和4年3月30日 午後6時30分～ 講演「後悔しない助成金の活用方法」 B'u社会保険労務士法人 武田牧人氏 ○「いい歯いきいき上野動物園行事」 ・新型コロナ感染症の拡大防止及び安全面を考慮し、開催中止 ・代替事業として、11月8日（いい歯の日）に歯科保健普及啓発に関する新聞広告と動画配信を実施	○口腔がん対策事業／○糖尿病予防対策事業／○禁煙支援事業 都民向けフォーラム「糖尿病・禁煙・口腔がん」（WEB開催・配信期間：令和5年3月1日～3月31日） ・糖尿病予防フォーラム 参加者（視聴者）242名 演題「歯周病と糖尿病との危険な関係」 日本歯科大学生命歯学部 歯周病学講座教授 沼部幸博氏 ・禁煙支援フォーラム 参加者（視聴者）135名 演題「禁煙支援—歯科医師からのメッセージ」 日本歯科大学生命歯学部 衛生学講座教授 福田雅臣氏 ・口腔がんフォーラム 参加者（視聴者）172名 演題「知っていますか？口の中の“がん”のこと～セルフチェックと検診で早期発見～」 日本歯科大学生命歯学部 歯口外科学講座主任教授 里見貴史氏 ○産業歯科保健事業 ・産業保健研修会（WEB開催）受講者65名 令和4年11月22日 午後3時～午後4時30分 講演「保健事業に生かす歯科口腔保健～～全身の健康づくりの一環として～」 日本歯科大学生命歯学部 衛生学講座教授 福田雅臣氏 ○歯科衛生士離職防止事業 ・令和4年度歯科衛生士離職防止講習会 受講者38名 令和5年3月7日 午後6時30分～ 講演「歯科衛生士学生が考えるキャリア形成について～キャリアデザインの授業を通じて～」 東京歯科大学短期大学 歯口外科学科 教授 菅野亜紀氏 ○「いい歯いきいき上野動物園行事」 ・新型コロナ感染症の拡大防止及び安全面を考慮し、開催中止 ・代替事業として、11月8日（いい歯の日）に歯科保健普及啓発に関する動画配信を実施	4,125千円	-
			○8020すこやか家族表彰事業（再掲）	○都民の歯科保健意識を高めるため、よい歯を保っている家族を表彰（再掲）	○「8020・すこやか家族」表彰 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う厚生労働省の「親と子のよい歯のコンクール」の中止に関する通知に基づき、口腔内の状態及び生活習慣等が優秀な家族の選出及び表彰の実施を中止。	○「8020・すこやか家族」表彰 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う厚生労働省の「親と子のよい歯のコンクール」の中止に関する通知に基づき、口腔内の状態及び生活習慣等が優秀な家族の選出及び表彰の実施を中止。	4,125千円	-
	<課題3> 障害者歯科医療の推進	(取組3) 地域で支える障害者歯科医療の推進	○心身障害者口腔保健センターの管理運営	○重度・難症例の心身障害児(者)の歯科診療の実施 ○障害者歯科に関する研修会の実施(歯科医療従事者、医療従事者、介護職員、都民等) ○障害者歯科に関する調査の実施	○歯科診療 延べ12,136件 ○障害者歯科に関する研修 19コース、延べ1,269名参加 ○調査の実施（来院中断患者の中断要因について） 口腔保健センターでの診療を5年以上10年未満中断している者640名を対象（転院・転居・死亡連絡のあった者・80歳以上の者を除く）	○歯科診療 延べ13,289件 ○障害者歯科に関する研修 19コース、延べ1,248名参加 ○調査の実施（来院中断患者の中断要因について） 某センターで全身麻酔下治療及び静脈内鎮静法下治療を実施した患者への麻酔管理方法に関するアンケート調査	558,358千円	○
			○障害者歯科保健推進事業	○障害者歯科に関する協議の場を設置するとともに、地域の障害者歯科医療の連携推進に向けた機能分担と連携体制を構築するため、地域の実情に応じた取組を推進する。	○障害者歯科保健医療推進ワーキンググループの開催 ・東京都医療機関案内サービス「ひまわり」の利用状況について 令和3年1月より障害者歯科関連の検索項目を9項目から50項目に追加したことで、障害者に関する検索数が増加（項目別では「障害者（児）の診療を行っている」、「発達障害・知的障害の受け入れ」が検索数の上位） ・障害者歯科医療推進事業（医療保健政策区市町村包括補助事業）について 地域障害者歯科医療を推進するため、区市町村が障害者歯科医療体制を構築し、地域の実情に応じた取組を支援する包括補助事業を新規に実施（初年度は5自治体で実施）	○障害者歯科保健医療推進ワーキンググループの開催 ・SNSを活用した東京都医療機関案内サービス「ひまわり」の利活用促進 ・障害者歯科医療推進事業（医療保健政策区市町村包括補助事業）について 地域障害者歯科医療を推進するため、区市町村が障害者歯科医療体制を構築し、地域の実情に応じた取組を支援する包括補助事業を実施（5自治体で実施）	(参考) 5,694,000千円	-
	<課題4> 在宅歯科医療体制の充実	(取組4) 在宅療養者のQOLを支える在宅歯科医療体制の推進	○東京都8020運動推進特別事業（再掲）	○歯科口腔保健の推進に携わる人材に対する研修等を実施することで、8020運動を推進（再掲）	○歯科医療従事者向け研修 3回（受講者数：260名）	○歯科医療従事者向け研修 3回（受講者数：344名）	17,788千円	○
			○東京都在宅歯科医療推進事業	○在宅療養を支える家族や介護職等が、口腔内の状況に関心を持ち、適切に歯科医療機関につなげるよう、普及啓発を実施	○在宅歯科医療研修会（歯科医療従事者・介護職向け）4回（受講者200名）	○在宅歯科医療研修会（歯科医療従事者・介護職向け）4回（受講者147名）	6,932千円	-